（別紙１）本シートは平成32年5月以降に学内外へ公表されます。

平成３１年度　教員活動における年度目標・自己点検結果シート（１枚目）					
名　前	小島　肇	所　属	地域連携推進機構　地域連携企画室	職　名	特命准教授

領域	業務ウェイト比（予定）	平成３１年度　年度目標設定	業務ウェイト比（実績）	平成３１年度　年度末自己点検結果
教育・学生支援	0.55	○「琉大特色・地域創生科目」等の共通教育科目の授業を行う。 ○「地域創生副専攻」の運営を行う。 ○自治体との連携による地域実践教育プログラムを実施する。 ○「地域共創型学生プロジェクト（ちゅらプロ）」の学生指導を行う。 ○担当授業においてFD・SDを実施する。 ○学生からの相談等に応じた指導を実施する。	0.55	○「琉大特色・地域創生科目」等の共通教育科目の授業を行った（「現代沖縄地域論」「地域課題フィールドワーク演習」「現代沖縄の地域振興」「地域プロジェクト実践」「琉大特色・地域創生特別講義Ⅰ（地域創生のためのデジタルマーケティング入門）」「琉大特色・地域創生特別講義Ⅲ（地域創生のための地域商品開発入門」「琉大特色・地域創生特別講義Ⅳ（沖縄美ら島地域資源活用論）」「琉大特色・地域創生特別講義Ⅵ（地域創生のためのデジタルマーケティング実践）」「琉大特色・地域創生特別講義Ⅷ（沖縄の航空事業と地域振興２）」「沖縄の航空事業と地域振興」「グローカル実践演習Ⅰ」「グローカル実践演習Ⅱ」及び「キャリア関係特別講義Ⅴ（人生100年時代におけるキャリア開発のための働き方入門）」以上13科目）。このうちの「琉大特色・地域創生特別講義Ⅲ（地域創生のための地域商品開発入門」でプロフェサー・オブ・ザ・イヤーとして認められ表彰された。 ○「地域創生副専攻」の運営を行った。対象科目の追加、教員組織の教員の追加等の手続きを行った。新たに17名の学生が登録し履修指導や学習相談、進路相談を実施した。令和2年3月に卒業する学生から初の修了生として9名の修了が認定された。 ○自治体との連携による地域実践教育プログラムを久米島町、南城市、うるま市、宜野湾市、及び西原町において実施した。 ○「地域共創型学生プロジェクト（ちゅらプロ）」で採択したプロジェクト1件について学生への指導を行った。 ○担当授業においてFD・SDを実施した。 ○学生からの相談等に応じ、公務員試験対策等就職に関する相談・指導、留学に関する相談・指導を実施した。また、学生からの首里城再興に向けたチャリティーイベントの提案に関して関係機関との調整・打合せを実施した。
研究	0.10	○COC+に関する地域ニーズ調査を実施する。 ○COC+に関する事業報告書をとりまとめる。 ○外部資金の獲得に向けた取組を実施する。	0.10	○COC+に関する地域ニーズ調査として、自治体・企業等との意見交換や会議を実施し、把握した地域ニーズの共有を行った。 ○COC+に関する事業報告書をとりまとめた。 ○外部資金の獲得に向けた取組として、科研費の研究分担者として研究計画の作成を実施した。
社会貢献	0.10	○学外の審議会、委員会等へ参画・協力する。 ○学外の各種調査、研究会等へ参画・協力する。 ○地域との連携に係るコーディネートやマッチング等を実施する。	0.10	○学外の審議会、委員会等へ参画・協力した（「沖縄県振興審議会」委員、「南城市観光交通実施計画検討委員会」委員長、沖縄総合事務局実施事業における審査委員、県内企業における沖縄関連政策アドバイザー、等）。 ○学外の各種調査、研究会等へ参画・協力した。沖縄県のMaaSに関する取組に参画した。沖縄の課題解決に向けた学生の活動を支援する「琉球宇温基金」の立ち上げ等の取組を実施した。 ○地域との連携に係るコーディネートやマッチング等として、大阪市港区との調整を実施した。
管理運営	0.25	○地域連携推進機構運営会議委員としての業務を行う。 ○地域連携企画室員としての業務を行う。 ○COC+推進コーディネーターとしての業務を行う。 ○「地域志向教育推進経費」及びCOC+による「正課外地域実践教育プロジェクト」を学内公募として実施する。 ○COC+の事業協働機関と学内部局との連携事業の支援を実施する。 ○その他、地域連携推進機構の業務に関する取組を実施する。	0.25	○地域連携推進機構運営会議委員としての業務を行った。 ○地域連携企画室員としての業務を行った。 ○COC+推進コーディネーターとして、COC+全体の進捗管理、名桜大学・自治体・企業等との連絡調整、現地実地調査の対応、プラットフォーム・教育プログラム開発委員会・協定検証委員会等の会議の実施、RCC成果報告会の開催、外部評価委員会の実施、RCC事業マネジメント会議の実施、事業報告書の作成等の業務を行った。 ○「地域志向教育推進経費」による支援事業を学内公募し8件の取組を支援した。またCOC+による「正課外地域実践教育プロジェクト」による支援事業を学内公募し3件の取組を支援した。 ○COC+の事業協働機関と学内部局との連携事業として、琉大ハカセ塾・琉大カガク院、リケジョ、医学部体験授業、琉大オープンキャンパス等における調整を実施した。また、日本トランスオーシャン航空の機内誌において本学を紹介するコラムを開始し、毎回のテーマ・原稿について調整を行うとともに、2020年5・6月号の原稿として自らが担当する地域志向教育に関する記事を執筆した。 ○地域連携推進機構の業務に関する取組として、産学官連携部門が実施する「琉大ブランド開発事業」の審査委員を務めた。また、「SDGsへの取組み検討ワーキンググループ」メンバーとして「琉球大学の SDGs に関する取組みについて（答申）」をとりまとめた。「首里城再興学術ネットワーク」担当として参画し、令和2年3月10日に「首里城現場視察と意見交換会」を実施した。
	0.00		0.00	
計	1.00		1.00	

※当該シート（表）の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください（プルダウン選択式）	□ 学外公表に同意しない。　□ 学内外公表に同意しない。

（別紙1）本シートは平成32年5月以降に学内外へ公表されます。

平成31年度　教員活動における年度目標・自己点検結果シート（1枚目）

名　前	背戸　博史	所　属	地域連携推進機構	職　名	教授

領域	業務ウェイト比（予定）	平成31年度　年度目標設定	業務ウェイト比（実績）	平成31年度　年度末自己点検結果
教育・学生支援	0.25	○一般公開講座の管理・運営を行う ○公開授業の管理・運営を行う ○「知のふるさと納税」事業の企画・運営・開発を行う ○「看護教員の学び直し講座」の企画・運営・開発を行う ○専門科目「教育の社会史」の授業を行う（教育学部・人文社会学部に提供） ○専門科目「生涯学習概論」の集中講義を行う（国際地域創造学部に提供）	0.25	○一般公開講座の管理・運営を行った ○公開授業の管理・運営を行った ○「知のふるさと納税」事業の企画・運営・開発を行った ○「看護教員の学び直し講座」の企画・運営・開発を行った ○専門科目「教育の社会史」の授業を行った（教育学部・人文社会学部に提供） ○専門科目「生涯学習概論」の集中講義を行った（国際地域創造学部に提供）
研究	0.25	○科研費研究代表として当該研究を遂行する(基盤B「生涯学習行政の推進における公と私に関する理論的実証的研究」（研究代表：背戸博史） ○日本教育制度学会研究担当理事として研究活動の企画開発を行う ○科研費（基盤B)の申請を行う ○岩波書店より刊行予定の論文を執筆する（編著者）	0.25	○科研費研究代表として当該研究を遂行した(基盤B「生涯学習行政の推進における公と私に関する理論的実証的研究」（研究代表：背戸博史） ○日本教育制度学会研究担当理事として研究活動の企画開発を行った ○科研費（基盤B)の申請を行った ○岩波書店より刊行予定の論文を執筆した（編著継続中）
社会貢献	0.15	○沖縄県離島ICT教育の在り方に関する検討会（内閣府）座長としての活動を行う ○ICT 機器を活用した遠隔授業による教育効果等検証委員会委員長としての活動を行う ○委員会委員としての活動を行う ○おきなわ県民カレッジ運営委員長としての活動を行う ○宜野湾市教育委員会点検評価委員としての活動を行う ○宜野湾市公民館審議副委員長としての活動を行う ○沖縄県生涯学習指導者協会副会長としての活動を行う ○教員免許更新講習選択必修科目の講師を務める	0.25	○沖縄県離島ICT教育の在り方に関する検討会（内閣府）座長としての活動を行った ○ICT 機器を活用した遠隔授業による教育効果等検証委員会委員長としての活動を行った ○委員会委員としての活動を行った ○おきなわ県民カレッジ運営委員長としての活動を行った ○宜野湾市教育委員会点検評価委員としての活動を行った ○宜野湾市公民館審議副委員長としての活動を行った ○沖縄県生涯学習指導者協会副会長としての活動を行った ○教員免許更新講習選択必修科目の講師を務めた
管理運営	0.35	○地域連携企画室長としての業務を行う ○生涯学習推進部門長としての業務を行う ○RCC事業本部長としての業務を行う ○広報戦略本部員としての業務を行う ○ダイバーシティ推進本部会議委員としての業務を行う	0.35	○地域連携企画室長としての業務を行った ○生涯学習推進部門長としての業務を行った ○RCC事業本部長としての業務を行った ○広報戦略本部員としての業務を行った ○ダイバーシティ推進本部会議委員としての業務を行った
	0.00		0.00	
計	1.00		1.10	

※当該シート（表）の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください（プルダウン選択式）

☐ 学外公表に同意しない。　☐ 学内外公表に同意しない。

（別紙1） 本シートは平成32年5月以降に学内外へ公表されます。

平成31年度　教員活動における年度目標・自己点検結果シート（1枚目）

名　前	柴田　聡史	所　属	地域連携推進機構	職　名	

領域	業務ウェイト比（予定）	平成31年度　年度目標設定	業務ウェイト比（実績）	平成31年度　年度末自己点検結果
教育・学生支援	0.30	○公開講座および公開授業等の企画・運営を行う ○独自事業の企画・開発・運営を行う ○共通教育科目の授業を行う（「教育政策史」） ○専門科目の授業を行う（法文学部・国際地域創造学「生涯学習概論」） ○離島支援プログラムの企画・開発・運営を行う ○「看護教員の学び直し講座」の企画・実施を行う ○教員免許更新講習を行う（選択必修「学校内外との連携協力に関する理解」） ○戦略的地域連携推進経費関連事業および70周年記念事業による生涯学習機会の創出に関する企画・運営を行う	0.30	○公開講座および公開授業等の企画・運営を行った（公開講座約60講座、公開授業約70科目） ○独自事業の企画・開発・運営を行った（「知のふるさと納税」：石垣・久米島） ※ダイキンオーキッドバウンティ受賞 ○共通教育科目の授業を行った（「教育政策史」） ○専門科目の授業を行った（法文学部・国際地域創造学部「生涯学習概論」） ○離島支援プログラムの企画・開発・運営を行った（「知のふるさと納税」：石垣・久米島） ○「看護教員の学び直し講座」の企画・実施を行った（全5回） ○教員免許更新講習を行った（選択必修「学校内外との連携協力に関する理解」） ○戦略的地域連携推進経費関連事業および70周年記念事業による生涯学習機会の創出に関する企画・運営を行った
研究	0.30	○科学研究費補助金の申請を行う ○科研費研究・研究分担者として当該研究を遂行する （基盤B「生涯学習行政の推進における公と私に関する理論的実証的研究」研究代表：背戸博史） （基盤B「困難を抱えた若者に対する学習機会としてのオルタナティブ教育の国際比較研究」研究代表：後藤武俊） ○研究紀要への投稿を行う	0.30	○科学研究費補助金の申請を行った（若手研究） ○科研費研究・研究分担者として当該研究を遂行した（学会発表2件、論文掲載1件） （基盤B「生涯学習行政の推進における公と私に関する理論的実証的研究」研究代表：背戸博史） （基盤B「困難を抱えた若者に対する学習機会としてのオルタナティブ教育の国際比較研究」研究代表：後藤武俊） ○研究紀要への投稿を行った（1本） ○書籍の分担執筆を行った（1本）□ □
社会貢献	0.30	○上記の教育・学生支援、研究活動を通して、社会貢献を行う ○浦添市社会教育委員としての活動を行う ○豊見城市立中央公民館運営審議会委員（委員長）としての活動を行う ○研究紀要の査読・編集を通じ、生涯学習関係者への研究助言を行う ○成人の学習手法に関する勉強会等の開催を通じ、学内教職員に対する学習コーディネイトを行う	0.30	○上記の教育・学生支援、研究活動を通して、社会貢献を行った ○浦添市社会教育委員としての活動を行った（会議3回） ○豊見城市立中央公民館運営審議会委員（委員長）としての活動を行った（会議2回、研修1回） ○研究紀要の査読・編集を通じ、生涯学習関係者への研究助言を行った（論文2本） ○成人の学習手法に関する勉強会等の開催を通じ、学内教職員に対する学習コーディネイトを行った（3回）
管理運営	0.10	○地域連携推進機構運営会議委員としての業務を行う ○琉大コミュニティキャンパス事業本部本部員としての業務を行う ○大学評価センター評価企画員としての業務を行う ○国際連携担当者連絡会委員としての業務を行う ○70周年事業（地域連携企画展）実行委員会委員としての業務を行う ○離島教育環境改善事業におけるICT機器を活用した遠隔授業による教育効果等検証委員会委員としての業務を行う	0.10	○地域連携推進機構運営会議委員としての業務を行った（会議21回） ○琉大コミュニティキャンパス事業本部本部員としての業務を行った（会議4回） ○大学評価センター評価企画員としての業務を行った（会議5回） ○現況調査票等作成支援プロジェクトチーム委員としての業務を行った（会議5回、報告書作成業務） ○国際連携担当者連絡会委員としての業務を行った（会議1回） ○70周年事業（地域連携企画展）実行委員会委員としての業務を行った（会議3回） ○離島教育環境改善事業におけるICT機器を活用した遠隔授業による教育効果等検証委員会委員としての業務を行う（会議3回、報告書作成業務）
	0.00		0.00	
計	1.00		1.00	

※当該シート（表）の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください（プルダウン選択式）　□ 学外公表に同意しない。　□ 学内外公表に同意しない。